

2024年10月31日

各位

平和不動産株式会社

サステナブルファイナンスの推進 サステナビリティ・リンク・ローンの取り組み

平和不動産株式会社（本店：東京都中央区、代表執行役社長：土本 清幸、以下「当社」）は、サステナビリティ経営の実践のためサステナブルファイナンスを推進しており、この度、当社が策定したサステナビリティ・リンク・ファイナンスフレームワーク（以下、「本フレームワーク」）を利用した、サステナビリティ・リンク・ローン（以下、「SLL」）を新たに契約締結いたしました。

SLLは、借り手の経営戦略に基づいた野心的なサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、「SPT」）を設定し、金利条件等をSPT達成状況に連動させることで、借り手に目標達成に向けた動機付けを促し、持続可能な事業活動および成長を推進するサステナブルファイナンスです。

当社は、サステナビリティ経営を実践するうえで、気候変動への対策を重要課題（マテリアリティ）として認識し、脱炭素社会の実現に向け、取り組みを推進しています。本フレームワークは、CDP気候変動スコアにおいてリーダーシップレベル（A、A-）を取得及び維持をSPTとして設定し、SPTの達成状況に応じて金利条件が変動するインセンティブを付与しています。

本件の概要

実行時期	2024年10月
貸付人	株式会社千葉銀行
SPT	CDP気候変動スコアにおいて、2030年評価までリーダーシップレベル（A、A-）を取得及び維持

※環境情報開示に取り組む国際的な非営利団体 CDP による「気候変動プログラム」の評価は、リーダーシップレベル（A、A-）、マネジメントレベル（B、B-）、認識レベル（C、C-）、情報開示レベル（D、D-）の8段階で付与されるものです。

サステナビリティ・リンク・ローン原則への適合等について株式会社日本格付研究所より第三者意見を取得しています。日本格付研究所のプレスリリースは以下リンクをご参照ください。

URL：<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

該当する SDGs の目標



サステナビリティ経営について

自然災害リスク対応の必要性、コーポレート・ガバナンスの進展、ESG・SDGs に対する意識の高まり等、当社グループを取り巻く経営環境が大きく変化している状況にあります。このような課題認識の中、これらの環境の変化に柔軟に対応しつつ、さらに企業価値を向上させていく必要があると認識しています。

今まで以上にサステナビリティ経営を推進することで、環境の変化に柔軟に対応しながら、ニューノーマルな社会のなかで事業機会を獲得していきたいと考えています。今後も企業活動を通じて社会課題の解決、SDGs への貢献に取り組んでまいります。

SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み

当社は、“Bazukuri Company”としての活動により、環境・社会課題の解決に取り組み、各ステークホルダーとの双方向のコミュニケーションを通じて満足度を高めることで、サステナブルな社会の実現に貢献します。



平和不動産は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

会社概要

当社は、我が国の金融マーケットの中核的機能・役割を担う東京、大阪、名古屋、福岡等の証券取引所ビルのオーナーとして、1947年に設立され、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。平和不動産グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけ未来に豊かさをもたらすこと。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。

会社名：平和不動産株式会社

設立日：1947年7月

代表者：代表執行役社長 土本 清幸

本社所在地：東京都中央区日本橋兜町1番10号

会社HP：<https://www.heiwa-net.co.jp/>

以上

本件に関するお問い合わせ先

平和不動産株式会社
経営企画部 サステナビリティ推進室
TEL : 03-3666-0182